

ICTの活用が拓く 介護福祉の未来

2019. **6.2** (日)
13:00~16:30

大妻女子大学
千代田キャンパスF棟 332教室

参加費 **500円**
(会員無料)

人口の高齢化に伴い要介護者が増え、急速に増加する介護需要に対し介護人材の確保が困難となる中、生産性向上はきわめて重要な政策課題です。

厚生労働省は「介護者の負担軽減に資する生産性向上」を掲げ、①ICTを活用したペーパーレス化や業務の見直し、②介護職員の負担軽減としての介護ロボット等新しい技術の活用、③業務の分析(根拠に基づく介護の実践)・標準化・改善を進めています。

シンポジウムでは、現場のニーズを開発内容へ反映した先進事例を発表していただき、介護記録等のICT化を進めるための試行的事業の実施や成果、手法の共有をはかり、介護人材養成・確保の方策を考えていきます。

基調講演

介護の質向上に向けた先進的なICT活用

講師 厚生労働省老健局振興課 平井 智章 氏

シンポジウム

(テーマ) ICT活用による介護福祉の革新を目指して

(シンポジスト) 吉田俊之氏 NTTデータ経営研究所

宮代直人氏 社会福祉法人春風会特別養護老人ホームみはるの丘浮島 副施設長

長谷川祐子氏 社会福祉法人会正吉福祉会 特別養護老人ホームいなぎ正吉苑 施設長

香取幹氏 株式会社やさしい手 代表取締役社長

(コーディネーター) 本名靖氏 日本介護福祉学会副会長

／社会福祉法人本庄ひまわり福祉会 総合施設長

申込締切

2019. **5.22** (水)

申込

以下の申込フォームよりお申込みください。
<https://ws.formzu.net/fgen/S85471865/>

お問
合せ

日本介護福祉学会 全国公開講座・研修担当
kaigoict2019@gmail.com



申込フォーム